

第79回福島県公有財産審議会
議事録

令和6年12月23日

福島県

諮問事項

旧農業試験場会津支場第二圃場敷地の処分について

第79回福島県公有財産審議会出席状況

1 委員

区分	氏名	役職名	出	欠	備考
委員	市岡 綾子	日本大学工学部専任講師	○		
〃	大槻 博太	福島県商工会議所連合会理事	○		
〃	塩崎 京子	行政書士・社会保険労務士	○		
〃	品川 萬里	福島県市長会（郡山市長）		○	代理出席 小松信之常務 理事兼事務局長
〃	鈴木 深雪	（公社）福島県建築士会理事	○		副会長
〃	添田 俊樹	（株）東邦銀行常務取締役		○	
〃	中里 真	福島大学行政政策学類准教授		○	会長
〃	宮田 秀利	福島県町村会会長（埴町長）		○	
〃	油井 妙子	福島県女性農業委員会協議会会長	○		

2 事務局

氏名	役職名	備考
渡部 誠二	総務部財産管理課 課長	
佐藤 亜希子	〃 主幹兼副課長	
加藤 孝志	〃 主任主査	
河原 翼	〃 主査	

第79回福島県公有財産審議会議事録

第1 開会

財産管理課 佐藤主幹兼副課長が委員の出席状況について、委員6名が出席し、審議会規則第6条第2項に規定する半数以上に達していることから、本日の審議会が有効に成立している旨を報告した。

第2 委員紹介

事務局の財産管理課 佐藤主幹兼副課長が委員の方々を紹介した。
その後、事務局職員の紹介を行った。

第3 議事

公有財産審議会規則第6条第1項の規定に基づき会長が議長となるが、本日会長が不在のため、同規則第5条第4項により副会長の鈴木委員が職務を代理した。

議事録署名人について、副会長より指名することとし、「鈴木委員」、「油井委員」を選任した。

議案第1号 旧農業試験場会津支場第二圃場敷地の処分について

ア 副会長の指示により、財産管理課 加藤主任主査が議案について説明し、処分の是非について審議が行われた。

イ 質疑応答等

(塩崎委員)

現在工事用資材置場になっているが、危険物の心配はないか。

(加藤主任主査)

土木事業の資材や残土置場であり、一般工事と変わらないため、その心配はないと認識している。

(塩崎委員)

近くに電車が通っているようだが、広場となった際、ボールが飛んでいくということはないか。線路はどういう状態なのか。

(加藤主任主査)

線路には囲いはないが、当該地から距離は充分離れているため、その心配はない。

(鈴木副会長)

利用計画図を見ると、南側に9mの道路があり、さらに私有地があつて、直接線路ではないようだ。ボール遊びもするという想定で、会津坂下町が何かしら対策するという認識でよいか。

(加藤主任主査)

そうなると思われる。

(市岡委員)

利用計画図だと民有地が隣接しているが、そこは使用せず、県有地のみを広場にするということか。

(加藤主任主査)

お見込みのとおり。

(市岡委員)

広場にするには荒れているようだが、いずれ別の用途に使用したりするのか。

(加藤主任主査)

多目的広場と駐車場として計画しており、その他の用途は聞いていない。

(油井委員)

今回の審議案件は第二圃場だが、第一圃場はどうなっているか。また、会津坂下町の人口はどのくらいか。

(加藤主任主査)

第一圃場として使用していたのが大分前のことであるため、詳細は把握していないが、現在は管理していない。人口は2024年11月現在、13,851人である。

(塩崎委員)

利用計画図だと進入路が1つしかないようだ。車が一斉に出たり入ったりすると混雑が予想されるため、考慮してほしい。

(加藤主任主査)

承知した。具体的な計画はこれからになると思うので、会津坂下町に伝達する。

(鈴木副会長)

当該地東側が高齢者施設のため、交通の安全も配慮するよう伝えてほしい。

(加藤主任主査)

承知した。

ウ 審議結果

原案のとおり認める旨決定された。

第4 報告事項 <第78回福島県公有財産審議会答申事項の処理状況報告>
副会長の指示により、事務局より第78回答申事項の処理状況を報告した。

議事終了

議事録署名人

委員 鈴木 深雪

委員 油井 妙子